

# イクボス宣言で 働きやすい職場環境を 当面は策定済の計画を 推進していく



江渡 信貴  
(自民公明クラブ)

**議員** 地方創生で対策中の少子高齢化による働き手、担い手不足を補うためには女性が社会に出て男性とともに地域産業を盛り上げることが大切だと言われている。当市の取り組み状況は。

**市長** 女性と男性がお互いの人権を尊重し生き生き暮らせる社会の実現

を目標に、男女共同参画社会推進計画を定め各種施策に取り組んでいます。計画では安心して働ける労働環境づくりを基本目標とし、男性も積極的に子育てに参画するイクメンの普及拡大も重要な要素になっていきます。このため広報誌でイクメンの情報や市内で活躍する女性を紹介するなどの普及啓発をしています。

また、女性のための再就職セミナーを実施しており、今後は女性の起業支援などの取り組みも考えています。

**議員** 各地で開催されているイクボスに関する講演会に、市幹部職員を参加させる考えは。

**総務部長** 市では上司の役割として、組織として業績を上げつつ部下の仕事と生活を両立させる職場環境づくりなどをあげています。イクメンやイクボスの講演会等があれば、積極的に参加してほしいと考えています。

**議員** イクボスは育児

や介護などの福利厚生だけでなく、組織の生産性や利益も達成する経営戦略と考えている。市が民間企業の模範となるべきと考えるが、イクボス宣言をする考えはないか。

**総務部長** 特定事業主行動計画に基づき育児世代の職員が個性と能力を発揮し安心して子育てができるような支援をするようにしています。まずは計画を推進するとともに取り組み状況をホームページで情報発信し、広く意識啓発につなげていきたいと考えています。

**市長** イクボスの推進は必要と認識していますので、機会を捉えて取り組んでいきたいと考えています。

※イクメンとは…育児を積極的に  
行い楽しむ男性  
※イクボスとは…組織としての業  
績をあげつつ、部下と自らの仕事  
と私生活の両立を実現させる  
上司



イクボスの普及拡大を



戸来 伝  
(市民連合クラブ)

## 農家の声をくんだ 農作物被害対策を 関係機関と連携し 支援していく

**議員** 八月の台風と長雨による農作物の被害状況と今後の支援策は。

**農林部長** 主な被害は、ネギでは強風による倒伏や茎折れ、ゴボウと長芋では冠水による先端の根腐れや生育不良がありました。また、関係機関による長芋の種芋試掘サンプル調査を実施したほか、現地確認作業を進めています。

今後の支援策は、ネギやゴボウの種子購入と資材購入が国の平成二十八年台風対応産地緊急支援事業に該当するため、農協と連携し農家への事業説明と被害の取りまとめを行い、一月中旬の補助申請に向け作業を進めています。今後とも国の支援策を注視し、被災農家が再生産できるように支援したいと考えています。

**議員** 現在工事中の国道四号洞内地区について、市道と接続する丁字路は信号機もなく右折の難所になっている。国道下にトンネルを設置し、接続してはどうか。

**建設部長** 交通量が非常に多く速度がある車両が多いため国道への右左折が困難であると認識しています。急坂での合流は事故の懸念が高いことや莫大な工事費がかかる。と国から伺っています。対策として、接続部分を南側の緩勾配区間へ移動して安全性と円滑な交通を確保したいと考えています。

**議員** 当市の畜産業振興のため、種雄牛として評価を得ている華春福や真華盛系統などの優良な繁殖牛導入に補助する考

えは。

**農林部長** これまで肉用牛主産地づくりのため市黒毛和種改良組合と協議、連携し平成二十一年度から鹿児島県の安福久産子の繁殖雌牛三百五十頭を導入する計画に支援し、平成二十六年年度に目標達成しました。今後は地元で飼養する素牛にどの系統が最適かを調査研究し、優良系統生産の方向性を組合と協議検討したいと考えています。



優良系統の調査研究を